

校長短信

H29. 2. 8

No. 10

広島県立
大柿高校
Tel: (0823)
57-2055

【カープ野球教室】



一月十四日(土)本校グラウンドで、広島東洋カープの岩本貴裕選手・藪田和樹選手・美馬優槻選手、OBで野球解説者の山崎隆造氏・山内泰幸氏、球団スカウトの松本奉文氏、広報課長の比嘉利光氏が、島内外から集まった多くの小中学生に野球教室を行いました。その後地元の方による豚汁と焼ガキの炊き出しに続いてサイン会が行われ、保護者・見学者含め約八〇〇人の参加者でにぎわいました。これからも地域を元氣付ける様々なイベントに本校を御活用ください。

【地域探究】発表会



一月十九日(木)六限、第3学年が学校設定科目「地域探究」の学習発表会を行い、グループ毎に江田島市の自然・文化・伝統等について実地調査を踏まえた考察を報告しました。報告を受けて、この授業を支援してください。



【大柿高等学校活性化地域協議会】

ついで江田島市教育委員会より畠藤学校教育課長様に講評をいただき、各グループの発表を褒めてくださるとともに「縁」をキーワードにエールを送っていただきました。小中学校の校長先生はじめ御臨席いただいた皆様、誠にありがとうございました。



一月二七日(金)夜、大柿高校の存続く活性化に向けて三年間に亘り様々な御意見をいただいた本校活性化地域協議会が最後の会合を行いました。これからも大柿高校は「当たり前のこと」が当たり前で地元の方を選んでいただける当たり前の高校」を目指して努力してまいります。お世話になった小道会長様はじめ委員の皆様、そしてオプザーバーとして臨席いただいた寺川県立学校改革担当課長様はじめ県教育委員会の皆様、今後ともよろしく御指導ください。

【全校朝礼】

体育館が寒いため今学期の全校朝礼(毎週火曜日朝)は視聴覚教室で行っています。事務室の内沖先生が経験を踏まえて社会人として必要な心構えについて



て、またJST(就職支援教員)の鎌田先生が自身の初恋話を交えながら「とにかく先手を打て」と進路実現への心構えについて話されました。

【卒業に向けて着々と】



一月二六日(木)午後、第3学年は国立江田島青少年交流の家で社会人として必要なテーブルマナーの講習会を受けました。二月八日(水)からは自由登校となり学校は少し寂しくなりました。三月一日(火)の卒業式では初めての全校合唱を行います。前日には初めての「卒業生を送る会」(ミニ文化祭)も行います。

巻末エッセイ「涙の真珠」

歌声朝会

またも独断で卒業式に全校合唱することを決めた。今に始まったことではないが全く迷惑な校長である。

2学期の終業式で式辞もそこそこに練習開始。1月にはピアノ伴奏者も呼んで既に1回全校練習をした。自由登校となる前に3年生教室にお邪魔してハイ練習。音楽の授業にお邪魔してハイ練習。1年のHRにも現れてハイ練習。学校の隙間を歌声で埋め尽くす。

ついに職員朝礼まで浸食した。今学期の職員朝礼は合唱で始まる。これが案外気持ちが良い。朝から職員室に歌声が響く。元氣が出る。爽やかな気持ちになる。

とはいえ職員朝礼は時間が短い。始業5分前から歌うことにした。先生方は勤務時間前だが文句も言わずについてきてくれている。校長のわがままにつきまわってくれて生徒も本当にありがたい。(海坊主)